

## 2020 年度実施概要

学校名

新居浜市立船木小学校

採択活動名

海の恵みで発展してきたふるさとを学ぶ～多喜浜塩田を未来に伝えよう～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. しらべてみよう 船木のまち	3年生	総合、国語
2. 地球を救え ～環境について考えよう～	5年生	総合、社会
3.		

取り組みの概要

本校では、ふるさと船木の山や川、池などの自然や人とのふれあいを生かした体験学習やエコ運動を通して、「自然」「環境」「伝統・文化」などの関わりを深める。また、郷土に誇りをもち、伝統や文化を受け継いでいこうとする態度、地球環境保全に向けて主体的・積極的に行動していくことのできる実践力を養い、持続可能な社会づくりの担い手を育てる。

**(1) しらべてみよう 船木のまち (3年生)**

校区のシンボルである池田池に行き、そこにある自然や行事について調べたり、花植え活動に参加したりして、地域の方と協力して自然保護活動を行った。国語科では、船木について家の人や地域の人にインタビューして「学校じまん」として自分でまとめ、学級で発表し合った。

**(2) 地球を救え ～環境について考えよう～ (5年生)**

社会科では、森林や河川、海などの自然環境を守ることや、公害について学習を行ってきた。その発展として、内容を次の6つに絞って、さらに詳しく調べ学習を行った。(①四大公害病 ②地球温暖化 ③ごみ問題 ④森林破壊、砂漠化 ⑤酸性雨 ⑥水質汚染)

まずグループのテーマを決め、図書を使って調べる内容について話し合った。私たちの生活が豊かで便利になるのに伴って様々な環境問題が起こっている。どれも目を背けてすむ問題ではなく、たとえ小さなことでも、自分事として考えて、主体的な行動がとれるよう学びを深めることができた。

